

2020年度事業計画

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

『 Take over UBA 』

I. 基本方針

我々全国中小企業青年中央会（以下 全青中）は、平成4年3月に設立されて以来、20有余年、組合の次世代を担う青年経営者・後継者の育成に取り組む組合青年部会員の相互交流を深めることを目的として、さまざまな研修・交流活動を継続してまいりました。

しかし現状に於いては、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響で社会全体が経済活動を制限され、我々中小企業に従事するものにとっては、もともと厳しい経済環境に加えて営業自粛等により経営の厳しさに日々直面している中で、今こそ全青中の仲間がお互いに励まし合いながら困難を乗り越えていく必要があります。

そこで本年は『Take over UBA』をテーマに掲げ、今できること・今しかできないこと・今だからやるべきことをしっかりと見極め、来るべきアフターコロナに備えて都道府県青年中央会・協議会のこれまで以上の団結を掲げると共に、組合青年部を発展させ新しい世代に必ず繋いでいくという信念のもと行動し、研鑽し、未来の業界を我々全青中メンバーが牽引していきます。

II. 実施事業

1. UBAサミットの開催

都道府県青年中央会・協議会等の代表者が一堂に会し、情報共有・情報交換を行うことにより、組織の強化を図るとともに、都道府県青年中央会・協議会等に所属する各企業の活性化を図っていく。

2. 全国中小企業団体中央会との協力・更なる青年部活動支援のための連携強化

本年度は、10月30日（金）に群馬県において組合青年部全国講習会（主催：全国中小企業団体中央会）開催が予定されていたが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当初の予定での開催は見送ることとした。代替案については、新役員体制となってから検討することとする。

また、青年部活動への支援拡大を図るために例年は全国中小企業団体中央会の事業である『組合青年部活性化研究会』の参加を通じて都道府県青年中央会・協議会等との連携を更に強化していくこととしているが、本年度は前述の全国講習会との調整も鑑み、併せて今後の検討とする。

3. 組合青年部設立促進への協力と都道府県青年中央会・協議会等への加入促進活動への展開

『組合青年部組織・運営指針』等を活用し、全国中小企業団体中央会並びにブロック青年中央会及び都道府県青年中央会・協議会等と連携することで、青年部未組織組合に対し青年部の設立を呼び掛けるとともに、未加入の組合青年部に対し加入の呼び掛けを行っていく。

4. 被災地域の組合青年部関係者に対する支援

各被災地域の現状などを全国に発信できる場を設けることによって被災地域への継続的な支援を行っていく。

5. 青年友好4団体トップ会議の実施

全国商工会青年部連合会、公益社団法人日本青年会議所、日本商工会議所青年部と本会が集まる『全国青年友好4団体トップ会議』をはじめとする各種会合に出席し、本会の活動をPRするとともに経済人としての連携促進の機会と創造を図っていく。

6. 組合青年部活性化のための情報提供並びに、協力・連絡・組織体制の確立

都道府県青年中央会・協議会等、組合青年部に関する情報提供を行うため、情報発信等の充実を図り、会員間の情報交流の活発化を図っていく。

7. UBAの活用促進

UBAのロゴと呼称の活用を呼びかけ会員や友好団体等への周知を促して本会への理解を深めるとともに、全青中活動の更なる活性化を図ることを目的としたUBA活用促進事業として、UBAバッジやUBAネームプレートの会員への販売を励行する。